

行ってみよう! 祝 座・高円寺10周年!

杉並区の文化活動拠点として平成21年に誕生した座・高円寺は、この5月に10周年を迎えます。10年間、数多くの舞台芸術作品を世に送り出してきました。一方、地域の公共劇場として、高円寺の街と協力し、地域をいっそう魅力的にするために、高円寺4大まつりをはじめとしたさまざまな地域企画・活動にも力を入れています。「ある日」の座・高円寺を訪れてみると、そんな地域に根差した催しと、それを一緒に盛り上げようとする人たちに出会えます。

—各催しの問い合わせは、座・高円寺 ☎3223-7500へ。



区内の中学生から募集した座・高円寺10周年のロゴマーク(高井戸中学校3年 込山花織さんの作品)

楽しさいろいろ。いつでも何かが行われている「街の広場」へ、ようこそ。

座・高円寺館長 樽川 健司

高い芸術性と親しみやすさのバランス、それが座・高円寺の魅力だと考えています。劇場というお芝居を見る時だけのものと思われがちですが、特に用事がなくても来てもらえる場所であってほしいと思い、楽しい仕掛けづくりに、日々取り組んでいます。高円寺の街を盛り上げることも、劇場の大きな役割の一つ。4大まつり等を通して商店街や町内の皆さんとお互

いに高円寺の街を良くしていこう、賑やかにしていこうという思いでスクラムが組めている。そこがとてもうれしく感じています。10年はあくまでも通過点にすぎません。その先の10年に向けて、軸をしっかりと保ち、真すくに進んでいく、培ってきたものを大切に、さらに完成度を上げていく、そんな思いで頑張っています。ぜひ遊びに来てください。



毎月1回のお楽しみ 座の市

Event Date /
毎月第3土曜日
午前11時～午後5時

第3土曜日は入り口前広場の座の市に集まろう! 地元の朝採れ野菜やパン、ビールから日本各地の名産品まで、採れて、作られたの美味しいものが大集合! 食べて楽しい、買ってうれしい、集ってにぎやか。三拍子そろった食べ市場です。

昆布、ちりめんじゃこ、珍味ほか
関澤乾物店
@高円寺・純情商店街
関澤 正さん



焼きそばすし、永平寺みそ、昆布巻きほか
ツバメヤ眼鏡店
@高円寺・純情商店街
杉谷ゆき絵さん(写真)



乾物と落語。二足のわらじを座・高円寺とともに

この永平魚丸かくておしいよ。「あるだけ」ってお客さんもあるんだ。純情商店街で長く店をやっていたから、少しでも街の役に立てればと思って、座・高円寺とのつながりも大切にしている。「高円寺孝たら好」の高座名で落語家としても活動していて、毎年、座・高円寺でやっている「子ども落語ワークショップ」の講師もやっているんだ。始まった頃は4人くらいだったけど、今は大盛況。一生懸命に稽古した子どもたちが、最終日に阿波おどりホールでお客さんに向けて披露する。みんな上手だよ。お客さんに喜ばれて、拍手をいただいで、子どもが自信を持つ機会を最近少ないから、これからも座・高円寺とともに子どもたちを応援していきたいね。

毎週土曜日は子どもたちためのワークショップ「みんなの作業場」。披露まつりには、落語のワークショップも。



座・高円寺と阿波おどりがつなぐ、父と娘の絆

座・高円寺とのつながりは座の市と阿波おどり。座の市では眼鏡の産地である鯖江市の産産、焼きそばすしを売っています。最初はお店のPRで始めたんですが、今はこれがメイン。遠くからわざわざ目当てに買いに来られる人も増えてうれしいですね。阿波おどりは父が関わっていたため、物心つく前から踊っていました。今は裏方走り回っています。父との会話も阿波おどりと徳島の話が多く、お酒を酌み交わしながら語り合える話題があるのは阿波おどりという共通する趣味のおかげかな。

毎日忙しく、演劇やダンスなどを毎日見ることが少なかったから、これからは観客としても座・高円寺に足を運びたいと思っています。



山梨県から参加!
出店しながら他のお店を見つめるのも楽しみ。ここで見つけたスイーツで新しい味に挑戦したり、アイデアのヒントにもなっています。



伝統オーストリア菓子
チーズケーキほか
工房STANGL
@山梨県

今回が初参加!
楽しく飲んで食べてしゃべって。お客さんもお店の人と一緒に楽しむ雰囲気がとてもいいですね。また出店したいです。



バゲット、ミルクパン
イモコフランスほか
ペド店 あおぞら
@阿佐谷北

Event Date /
毎週土曜日
午前10時30分～正午
(今年度は5月18日から)

土曜の朝は、絵本三昧! 絵本の旅@カフェ

2階のカフェ アンリ・ファールに並んだ300冊の絵本から自由に選んで自分で読んで、本読み案内人さんに読んでもらったり、お気に入りの一冊を見つけて想像の旅に出よう!
¥500円(子育て応援券利用可)

本読み案内人
福徳志さん
(声優)

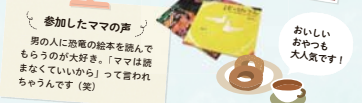


子どもと一緒に絵本を放す。それが僕の元気のもと

実はプライベートでも座・高円寺によく来るんですよ。お芝居を見たり、カフェで絵本を読みながらゆっくりしたり、仕事の台本を書いたり。小さいお友だちが絵本を喜んでくれたなと思出しながらゆったりできる場所。癒やして元気をくれる場所ですね。



「これなあに?」想像力が
クランクアップします



参加したママの声
男の人に恐竜の絵本を読んでもらうのが大好き。「ママは読まなくていいから」って書かれちゃうんです(笑)

若者のためのじっくり ものづくり塾

毎年
秋から冬までの
約半年間

小道具、衣装、帽子など、実際の芝居の現場で働く劇場スタッフがサポート! 自分の夢に挑戦できる中高生向けのワークショップの最終日に遭遇しました!

「作りたい」気持ち、プロの技で応援します



▲劇場スタッフの方々
(中央が美術講師の樽川環さん)

中高生の自由な発想をプロの技術力で形にするお手伝いが私たちの役目。学校や家とは違う、ホッとできる場を提供しながら、ものづくりの楽しさや不思議さを知ってもらえるよう、スタッフみんなで取り組んでいます。

今年のハロウィンにでも着ようかな!



今年のテーマは

「自分サイズの着ぐるみをつくろう!」

(テーマは年によって変わります)
※募集情報は、座・高円寺ホームページや「コミユかる」「広報すぎなみ」などをご覧ください。

CHECK!

5月6日(木)まで同施設内で展示会を開催中!

コミュかる

座・高円寺の芸術監督・佐藤信さんが創設10周年の思いを語る

5月21日発行、杉並区の文化・芸術情報紙「コミュかる」にインタビュー記事を掲載しています。

※「コミュかる」は毎月21日発行。区立図書館、郵便局スタンドなどに設置しています。文化・交流課



動画配信

座・高円寺の館内を巡ろう! 樽川館長のご案内

“子どもから大人まで、きっと自分の居場所を見つかることができる”そんな座・高円寺の魅力をつたべようとお届けします。

YouTubeで配信中国!

杉並区公式チャンネル



広報すぎなみ

Suginami



支えあい共につくる
安全で活力あるみどりの住宅都市 杉並

5/1
令和元年(2019年)
No.2253

「街の劇場」として
10周年の座・高円寺。

「座」の文字を囲む柔らかな円は、人々が集い、新たな文化が生まれる場をイメージしています。杉並芸術会館「座・高円寺」。舞台芸術の創造・発信にとどまらず、地域に根差した施設として、さまざまな取り組みを行ってきました。10周年を迎え、集いの輪がさらに大きくなりますように、今号はある日の「座・高円寺」のにぎわいと、それに携わる方々の声をご紹介します。



座・高円寺に行ってみよう!

平成24年度児童福祉文化賞推薦作品
座・高円寺レパートリー「ピン・ボン」
撮影:青木司

平成30年度児童福祉文化賞推薦作品
座・高円寺レパートリー「ピン・キョ」
撮影:Jason Arney

特集
10周年! 座・高円寺

お知らせ 高齢や体が不自由などさまざまな事情で、「広報すぎなみ」の入手が困難な方には郵送します。申し込みは広報課へ。

世帯と人口
(住民基本台帳)
4月1日現在()は前月比

世帯数	日本人のみの世帯	309,219(2,447増)	合計	324,066 (2,554増)
	外国人のみの世帯	12,234(88増)		
	日本人と外国人の世帯	2,613(19増)		

人口	男	女	小計	合計
日本人	265,252(882増)	288,415(1,251増)	553,667(2,133増)	571,512 (2,249増)
外国人	8,786(16増)	9,059(100増)	17,845(116増)	